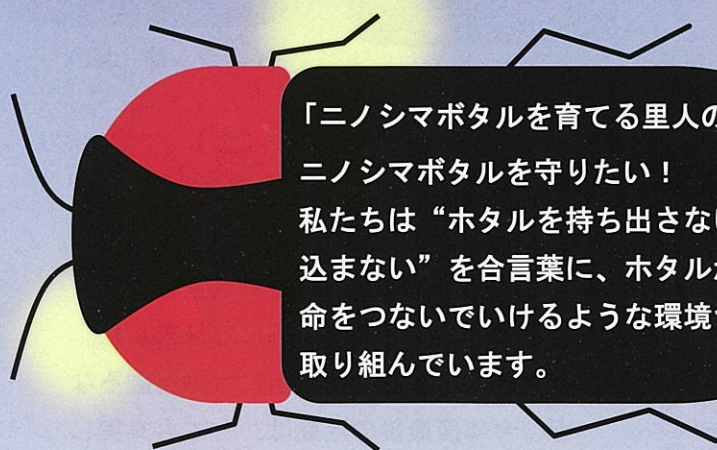


似島ホタルの里通信

vol. 16



—乱舞の始まり—
(ヘイケボタル)



「ニノシマボタルを育てる里人の会」

ニノシマボタルを守りたい！

私たちは“ホタルを持ち出さない、持ち込まない”を合言葉に、ホタルが自然に命をつないでいけるような環境づくりに取り組んでいます。



ぜひ遊びに
来てね♪

〈表紙写真〉

撮影者：向江菊枝 撮影場所：似島ホタル池

撮影日時：2021/06/27/20:12:50~33:18

インターバル撮影 カメラ：Pentax K-1 Mark II レンズ：31mm F1.8

ISO:1600 WB:オート 三脚使用 レリーズ使用

似島の紹介動画
はこちら



2021年度 ニノシマボタルを育てる里人の会 年間活動

今年度も、新型コロナウイルス感染症の流行により、活動の中止や内容の変更をせざるを得ない状況が続きましたが、ホタルが暮らしやすい環境を作るために、感染対策を行いながら作業に取り組みました。



6月27日(日)

ヘイケボタル観察会(日帰り)

予想していたよりも多くのヘイケボタルが飛び交い、昨年度を上回る数を観察できました。



約75匹
だったよ!



畑の手入れ



7月25日(日)

環境整備(ビオトープ作り)

以前、稲を植えていたところの土を耕し、ホタルが大好きな水辺づくり。来年はもっとたくさんのホタルが観られますように…という思いを込めながら、作業しました。



ビオトープ作り



竹で樋作り



竹樋の組立て



10月24日(日)

環境整備(樋の手入れ)

バーベキュー

梅雨の大雨で壊れてしまった竹樋の修理、タマネギの苗植えを行いました。作業後は、お待ちかねのバーベキュー。

たくさん動いた後のお肉は格別でした。



竹切り



イノシシ防止柵作り

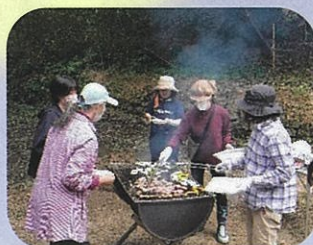
11月20日(土)

環境整備(竹林整備)

日の光が入りづらくなっていた竹林の間伐を行いました。切った竹を重ねることで、イノシシ侵入防止柵になりました。また、水はけが悪い箇所に水路を掘るなど、今年度最後の活動は、とても充実した一日となりました。



タマネギ植え



バーベキュー

似 島 に 棲 む い き も の

アカテガニ（イワガニ科）

大型のオスは真っ赤なハサミを持ちます。海岸近くの陸地に穴を掘るなど、すき間を見つけて暮らしています。

「似島臨海少年自然の家」からホテル池に行く途中の小川の石垣や、「自然の家」正面の崖や周辺の水路にたくさん棲息しています。

昼間は人影を見るとさっと隠れてしまいますが、夜になると活発に活動します。

夏の大潮の夜に海岸や河口に下りてきて、抱えていた卵（幼生）を一斉に海に放ちます。



マンテマ

ヨーロッパ原産の越年草。

日本では江戸時代に鑑賞用として持ち込まれ、本州中部以南の河川敷、市街地、海岸などに見られる。茎は高さ20～30cmになる。葉は対生し、両面に毛がある。枝先に小さな花を多数、総状につける。花弁は白色で、中央に紅紫色の斑点がある。花期は5～6月。似島臨海少年自然の家の海岸沿いに見られる（日本の野草【山と溪谷社】および、ウィキペディア参照）。



ホタルクイズ

答えは裏表紙の一番下を確認！

Q1 ヘイケボタル・ゲンジボタル・ヒメボタルを大きい順に書いてみよう。

大ー（ ）、中ー（ ）、小ー（ ）

Q2 背中模様を書いてみよう。



ゲンジボタル

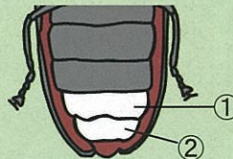


ヘイケボタル

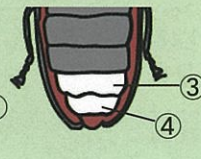


ヒメボタル

Q3 オスとメスの光る部分を塗ってみよう。



メス

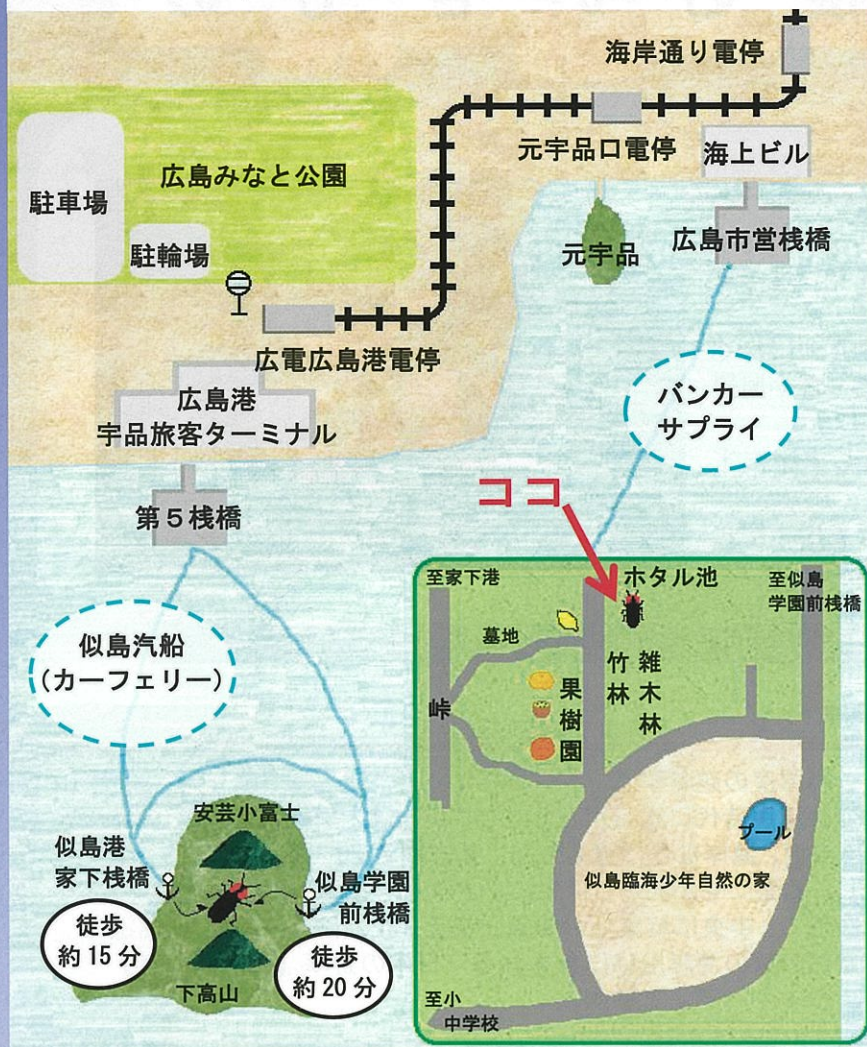


オス

Q4 ニノシマボタルの生態について正しいものに○をしてみよう。

NO	問 題	ヘイケボタル	ヒメボタル
①	卵から孵化した幼虫はどこで暮らす？	土中・陸上・水中・樹木上	土中・陸上・水中・樹木上
②	観察できる時はいつ？（複数回答有り）	(3・4・5・6・7・8・9・10・11) 月	(2・3・4・5・6・7・8・9・10) 月
③	よく食べるエサは何？	(カニ・サマキガイ・タニシ・バッタ)	(カタツムリ・クモ・カエル・トンボ・ハチ)

ホタル池ってどこにあるの？



新しい仲間募集

ひっそりとたくましく生きるニノシマボタルを
あなたも一緒に見守ってみませんか。

皆さんは、ホタルの生息地と聞くと、きっとホタルがたくさん飛んでいる光景を想像されると思います。

しかし、ニノシマボタルは数が少ないため、たくさん飛び交う光景は見られません。少ないからこそ、絶えないように温かく見守りたい。そんな気持ちで私たちは活動しています。

《お申込み・お問合せ先》

〒734-8522 広島市南区皆実町一丁目 5-44
広島市南区役所市民部地域起こし推進課
「ニノシマボタルを育てる里人の会」事務局
電話 (082) 250-8935 FAX (082) 252-7179
E-mail:mi-chiiki@city.hiroshima.lg.jp

一緒に活動

／ しまししょう！ ／



年間活動内容

- | | |
|-----|----------------|
| 4月 | 環境整備 |
| 5月 | ヒメボタル観察会（1泊2日） |
| 6月 | ヘイケボタル観察会（日帰り） |
| 7月 | 環境整備 |
| 8月 | お休み |
| 9月 | 環境整備 |
| 10月 | 環境整備&収穫祭 |
| 11月 | 環境整備 |
| 12月 | 環境整備&反省会 |
| 1月 | 環境整備&ホタル通信編集会議 |
| 2月 | ホタル通信編集会議 |
| 3月 | ホタル通信発行 |

★春から秋は、毎月1回、ホテルにとって大切な湿地環境を守るために整備を行っています！

★上記のイベント以外にも、似島臨海少年自然の家で開催されているイベントに参加することもあります！

※新型コロナウイルスの感染状況や、
天候により、予定を変更する場合があります。

2021 New Open !!



似島平和資料館

令和3年4月に、似島慰霊の広場内にオープンしました。「軍都広島」を支えた似島の歴史に関する資料や写真、慰霊の広場で発掘された遺品等が展示されています。

※見学希望者は、事前にお申込みください。
～問合せ・申込先～
ガイドの会/宮崎 ☎082-259-2120

※個体差があります



Q3 ヌス-①、オス-③と④ Q4 ヘイケボタル①水中②6・7月頃(似島の場合)
③サカキガキ、ヒメボタル①陸上②5・6月頃(似島の場合)③カタツムリ

Q1 クイヌのこたえ Q1 天-グシボタル、中-ヘイケボタル、小-ヒメボタル Q2 左から順に